

ワシンアンダーシーラー

仕 様 書

和信化学工業株式会社

木工塗料事業部

平成 年 月 日

# ワシンアンダーシーラー

(非トルエン・キシレン塗料)

本品はトルエンやキシレンを使用しない、優れた下地シーラーです。塗りやすく、速乾で、上塗りをした際の吸い込みを抑える事ができます。セラックニスなどの天然樹脂系下地シーラーと比較して、特に ヤニ止め効果、密着性、耐湿性が優れています。屋内木部用の下塗り用速乾シーラーとしてお使い下さい。

## § ホルムアルデヒド放散等級

F (日本塗料工業会登録 W01022)

F は建築基準法における屋内に面積の制限なく使用できる建築材料を示す規格です。

## § 特 長

ヤニ止め効果が優れています。

ローズ、チーク、針葉樹など、ヤニ分の多い木材は、一液ウレタンなどの上塗り塗料の硬化不良を生じます。ワシンアンダーシーラーを塗ると、ヤニを止め、硬化不良を防ぎます。

上塗り塗料との密着性が良好です。

天然樹脂系の下地は、上塗り塗料との密着性が充分ではありませんが、ワシンアンダーシーラーは一液ウレタン、水系塗料などの上塗り塗料とよく密着します。

耐湿性に優れています。

ワシンアンダーシーラーの乾燥塗膜は耐湿性に特に優れています。水塗れ、高湿度条件で生じる塗膜の白化現象(例えば結露する窓枠、水拭きするテーブルカウンターなどの場合)を防止します。

## § 用 途

屋内木部全般の下塗り塗料(屋外では使用しないで下さい)

## § 使用 方法

- ・ 木材表面のワックスや油分は、塗料用うすめ液や洗剤などで、ケバはP150 サンドペーパーで完全に取り除いてから刷毛かスプレーで塗布して下さい。
- ・ 原液でご使用下さい。(薄めるとヤニ押さえの効果が低下します。)
- ・ やむを得ず希釈するときはメタノール又はワシンアンダーシーラーうすめ液をお使い下さい。
- ・ ヤニ分の多い筋などには、2～3回(30分間隔)塗り重ねて下さい。  
(ヤニ分が非常に多いは材では完全に止めることが出来ない場合があります。)
- ・ ワシンアンダーシーラーの塗布後は、2～3時間以上乾燥させてから、上塗り塗料を塗装して下さい。
- ・ 容器、刷毛等の洗浄はメタノール、ワシンアンダーシーラーうすめ液、ラッカーうすめ液等をお使い下さい。
- ・ 塗装時や乾燥後は、ゴミ付着に注意して換気を充分に行って下さい。

## § 塗料性状

外 観	無色透明	
粘 度	14 秒 ± 2 秒	4 フォードカップ / 25
密 度	0.85 ± 0.02	25 (ウイトカップ)
不揮発分	15 %	

## § 乾燥性目安

塗布量 50 ~ 85 g / m<sup>2</sup> (60 ~ 100 ml / m<sup>2</sup>)  
乾燥時間 3時間以上 気温 20

塗装する素材や塗装器具により塗布量は変わります。  
条件によって乾燥状況はかわりますので参考として下さい。

## § 各種塗膜との密着性

塗料名	ワシンアンダーシーラー が下塗りの時 1)	ワシンアンダーシーラー が上塗りの時 2)
アレックス 3000 ホアステイン オレンジ ラストステイン ブラウン シークステインPG エー-	-	
アレックス 3400 木部用ウレタンクリアー		
アレックス 3500 フロア		
アレックス 3520 2液フロア		×
ワシンエコフロア、エコフロアH - 2		×
ガードラック ラテックス		
ワシンエコステイン	-	

1) ワシンアンダーシーラーが下塗りの時  
アンダーシーラー塗布 2時間乾燥 各種塗料塗布

2) ワシンアンダーシーラーが上塗りの時  
各種塗料塗布 3日間乾燥 アンダーシーラー塗布

## § 使用上の注意

1. 火気のあるところでは使用しないで下さい。
2. 塗装中、乾燥中とも換気を十分行い、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
3. 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具等を着用して下さい。
4. 容器からこぼれた場合には、布で拭き取って水をはった容器に保管して下さい。
5. 取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
6. 作業衣等に付着した場合は、その汚れをよく落として下さい。
7. 皮膚等に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときには、医師の診察を受けて下さい。
8. 目に入った場合には、多量の水で洗い、直ちに医師の診察を受けて下さい。
9. 蒸気、ガス等を吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
10. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
11. 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いて下さい。
12. よくフタをし、直射日光を避けたところに保管して下さい。
13. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
14. 中身を使いきってから廃棄して下さい。
15. 本来の用途以外には使用しないで下さい。
16. 高温多湿時には白化現象(ブラスing)を起こすことがありますのでご注意下さい。

更に詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。